青森市匠 の職人(令和元年度受賞)

野 場かけけ

丰月本林 にカク 主な受賞歴 第 5 回青森県ジュニアバーテンダーカク '97年 テルコンペティション 創作カクテル部門 第1位 '98年 第6回青函カクテルコンペティション フルーツ部門 優勝 第 4 回全国ジュニアバーテンダーカクテ '99年 ルコンペティション 銀賞 '00 年 第8回青森県ジュニアバーテンダーカク テルコンペティション 総合優勝 第7回青函ツインシティカクテル競技会 '00年 総合優勝 創作部門優勝 ベストテクニカ ル賞 '01年 第6回全国ジュニアバーテンダーカクテ ルコンペティション 銀賞 第4回青森県料理フェアコンテスト '01年 青森県調理師会会長賞 株式会社 アールコーポレーション 問い合せ先 **T**030-0823 青森市橋本一丁目 1番7号 アルファホテル 1 階



ディスティニーローズ



マリーバカ 左:十和田湖

方を「人でも多くの方に カクテルを味わう、そん 知ってもらいたい」との なバーならではの楽しみ とで初めて生まれる 業のスパイス』とともに



ことでした。

業者と交流を持つ絶好の契機となり、その交流か カクテルについて猛勉強し、練習に明

部長として後進の育成に携わる立場となった現 ら良い刺激を受け、さらなる技能向上へと繋がっ たと言います。 日本バーテンダー協会副会長及び東北統括本 自身の経験から、 常に全国や世界に目を

用いたレシピを考案しています。カクテルとして 向け、どんどん上のレベルにチャレンジすること うですが、だからこそ最高の組み合わせを探すの ず、より良い部分だけを引き出すことは難しいそ ミックスしたとき、県産食材が持つ個性を失わせ テルの開発に力を入れており、カシスやリンゴを の重要性を若手に伝えているそうです。 近年は県産の食材を活かしたオリジナルカク

が面白いのだと楽しそうに話します。 浸透させる』こと。 インターネット上だけでは なく、面と向かってコミュニケーションをするこ 今後の目標は、 胃森にカクテルバーの文化を

さんは、やがて多くの大会で好成績を収めます。 大きな大会への挑戦は、日本中のハイレベルな同 繰り返すうち、技能が研ぎ澄まされていった中野 け暮れては大会に出場して腕試し、という日々を 技術を競い合う参加者を間近で見て、すごくかっ 大会を観覧した中野さん。本気で味の良し悪しや します。 っかけに本格的なバーテンダー人生がスタート こいい世界だと感動したそうです。この経験をき その後、 年前、東京で開催されたバーテンダーの世界